

中3数学D 復習テスト解答 冬期-3

復習 3-1

(1) $x > 0, y > 0, xy = 1$ ①

$4x > 0, 9y > 0$ であるから、相加・相乗平均の不等式より

$$4x + 9y \geq 2\sqrt{4x \cdot 9y}$$

$$\therefore z \geq 2\sqrt{36} = 12$$

が成り立ち、この不等式の等号は

$$4x = 9y$$

のとき成立する。

①の下で $4x = 9y$ となるときを考えると、

$$y = \frac{4}{9}x \text{ を①に代入して}$$

$$\frac{4}{9}x^2 = 1 \quad \therefore x = \frac{3}{2} (> 0)$$

なので、 $x = \frac{3}{2}, y = \frac{2}{3}$ のときであり、こ

のとき z は最小値 12 となる。

(2) $z = (x + y)\left(\frac{4}{x} + \frac{9}{y}\right)$

$$= \frac{4y}{x} + \frac{9x}{y} + 13$$

いま、 $\frac{4y}{x} > 0, \frac{9x}{y} > 0$ であるから、相加・

相乗平均の不等式より

$$\frac{4y}{x} + \frac{9x}{y} \geq 2\sqrt{\frac{4y \cdot 9x}{xy}} = 12$$

$$\therefore z \geq 12 + 13 = 25$$

が成り立ち、この不等式の等号は

$$\frac{4y}{x} = \frac{9x}{y}$$

$$4y^2 = 9x^2 \quad \therefore y = \frac{3}{2}x (> 0)$$

のとき成立する。

したがって、

$$x = 2t, y = 3t \text{ (} t \text{ は任意の正の数)}$$

のとき、 z は最小値 25 となる。

復習 3-2

(1) 直線 PQ の式は $\frac{x}{p} + \frac{y}{q} = 1$ であるから、

これが A(2, 1) を通ることより、

$$\frac{2}{p} + \frac{1}{q} = \boxed{1} \text{ ①}$$

(2) 正の数 p, q が①を満たしながら動くとき、

$$OP + OQ = p + q$$

の最小値を求めたい。

そこで、

$$z = (p + q)\left(\frac{2}{p} + \frac{1}{q}\right)$$

を考えると、

$$z = \frac{2q}{p} + \frac{p}{q} + 3$$

であり、 $\frac{2q}{p} > 0, \frac{p}{q} > 0$ であるから、相

加・相乗平均の不等式より、

$$\frac{2q}{p} + \frac{p}{q} \geq 2\sqrt{\frac{2qp}{pq}} = 2\sqrt{2}$$

$$\therefore z \geq 2\sqrt{2} + 3$$

が成り立ち、この不等式の等号は

$$\frac{2q}{p} = \frac{p}{q} \quad \therefore 2q^2 = p^2$$

$$\therefore p = \sqrt{2}q (> 0)$$

のとき成立する。

①の下で $p = \sqrt{2}q$ となるときを考えると、

$$\frac{2}{\sqrt{2}q} + \frac{1}{q} = 1 \quad \therefore \sqrt{2} + 1 = q$$

なので、 $p = 2 + \sqrt{2}, q = \sqrt{2} + 1$ のときであり、このとき $OP + OQ = z$ は最小値

$$\boxed{2\sqrt{2} + 3} \text{ となる。}$$